

平成27年度 学校関係者評価報告

愛知産業大学工業高等学校

学校重点項目に対する評価・意見	具体的な改善方策・回答
近年はITの時代だが、ITパスポートとはどのような試験なのか。	近年パソコン関係に興味を持つ生徒は増加している。電子科を中心にパソコンの学習に取り組んでいる。ITパスポート試験は情報処理の基礎知識を問う試験で、経済産業省が行う国家試験である。高校生の目標となる資格で、指導を行っている。
昔（昭和の時代）は退学者がかなり多かったように思われるが、近年はどうか。	年々減少傾向にある。無職少年を無くしたい思いがあり、全日制課程に順応できない生徒に対しては、通信制課程単位制への転籍も勧めている。
近年、人間関係が未熟といわれている。それを育てる体育会系の部活動をより重要な位置づけとすべき、学校内で重要な役割で評価されるべきである。	1学年では部活動の参加を重点項目に挙げて、取り組んでいる。部活動は運動系を中心に活発に活動をしている。全国大会へ出場するクラブもある。地域活動ゼロの日通学路清掃も部活動参加生徒が中心となって実施している。
地域貢献活動として、雪かきを生徒たちがしてくれてうれしかった。橘座も非常に好評で感謝している。	今後も継続して活動を続けていく。いろいろな活動に対して今後も理解と協力をお願いしたい。
遠方よりの通学者も多いようだが、不測の事態で帰宅困難者がでた場合、学校での宿泊もありえるが準備はあるか。	全校生徒・教職員の3日間の最低限の水と食糧は確保して、1階の備蓄倉庫に保管してある。またその他医薬品をはじめ、災害対策用としての備品を備蓄してある。もしもの時に困らないように、今後も危機管理の対策を充実させていく。
地域貢献の活動を高く評価している。生徒・教員の3日分の食糧を確保していることはすばらしい。地域の方が避難してきたら受け入れるのか。	避難指定学校にはなっていないが、全校生徒がいる場合はスペースに問題がある。しかし受入れを断ることはできないと考えている。

学校重点項目に対する評価・意見	具体的な改善方策・回答
伊勢山学区避難場所は東別院・伊勢山中学校・各小学校になっている。名古屋市・警察・消防署・保健所を含め合同の訓練を実施している。今年度は2月19日（日）に松原小学校で実施されるので、参加してみたらどうか。	行政各署の実実施計画もあると思われるので、時間があれば前向きに考えたい。
職業体験（インターンシップ）は企業の要請で行っているのか。また参加した生徒の様子はどうか。	学校から依頼して実施している。参加希望者も増加傾向にあるので、今後は依頼企業を増やしたい。参加した生徒は一応に、仕事に対する体力的・精神的な厳しさを体験する。
資格取得について学校側から特別なカリキュラムが用意されているのか。	1学年については計算技術検定・危険物取扱者丙種・情報技術検定の3種目を受検させている。2・3年生は原則自主的な受検である。ただし電気科生徒は2年次に第2種電気工事士、電子科はITパスポートを全員受検としている。いずれも専門の教員が講習を実施している。
危険物取扱者乙種は難易度が高いが合格しているのはすばらしい。	乙種全類取得した生徒もいる。また昨年度は甲種を取得した生徒がいた。今後とも奨励したい。
自転車無事故無違反ラリーは今年度も実施するのか。また昨年度の表彰されたのは、実施期間はいつからか。	中署からの要請があれば実施する予定である。昨年度は6月5日から12月末日までであった。
自転車通学者は保険に入っているのか。	自宅から学校までの自転車通学者は、許可の条件としているので全員が入っている。しかし自宅から最寄りの駅までの利用者については、保険の加入を奨励しているにとどまっている。